

概要版

長岡市子ども読書活動推進計画

第三次

～ずっとかたわらに本のある暮らしを～



令和5年3月

長岡市教育委員会

ずっとかたわらに本のある暮らしを

計画の基本方針

第二次計画に基づき実施した成果と課題及び情勢の変化を踏まえ、次の基本方針に沿って子ども読書活動を進めていきます。

- 成長段階に応じた読書環境の整備を進めます。特に、子どもの読書習慣の形成に大きな影響をもつ、乳幼児期における家庭での読書活動に重点をおきます。
- 子どもの自主的な読書活動を推進するために、家庭・地域・学校・図書館等の関係機関の連携を強化します。
- 情報メディアの普及による社会情勢の変化を踏まえ、読書に親しむ機会の充実を図ります。

計画の期間

令和5年4月～令和10年3月

家庭で「育む」読書

- ・家庭での読み聞かせによる親子のふれあいをすすめるため、子育て支援施設等で絵本に親しむ講座やおはなし会を継続的に実施します。
- ・図書館で親子に向けたジャンル別絵本パック「ベビーパック」・「キッズパック」を充実します。
- ・乳幼児健診などの機会をとらえて、保護者の上手なメディアとの付き合い方などの意識啓発に努めます。

図書館で「出会う」読書

- ・より多くの子どもたちと保護者に利用してもらえるよう年齢別ブックリスト「よもよもブックス～長岡の子ども100冊」の活用や読書バリアフリーに配慮した環境の整備を行います。
- ・保育・教育施設と連携したサービスを今後も展開・継続します。
- ・すべての家庭で、読書に親しむ環境を持てるよう働きかけていきます。
- ・本のセット貸出等で子どもの居る場所に本を運ぶ活動を充実していきます。

長岡市では、平成25年4月に「長岡市子ども読書活動推進計画」を策定、平成30年4月からは第二次計画に基づき、10年間にわたって、さまざまな取組を行ってきました。第三次計画では、引き続き子どもたちに読書の楽しさを伝え、さらなる読書習慣の向上につながる様々な施策を実施してまいります。



保育園・幼稚園等で「楽しむ」読書

- ・読書環境を充実させ、絵本が大好きな子どもたちを育みます。
- ・保護者や保育士・幼稚園教諭等が読書活動への理解と関心を深められるように読書の普及啓発に努めます。
- ・家庭でも絵本に親しめるよう、「園だより」や行事などを通して働きかけていきます。

学校・地域で「広がる」読書

- ・子どもの発達段階に応じた読書に親しむ機会の提供と読書環境の充実に努め、読書好きの子どもを育てます。さらに中学校では、情報を見極める力を身に付けられるような、読書習慣の形成に努めます。
- ・児童生徒が読書への関心を高めることができるよう魅力ある蔵書の整備、充実に努めます。
- ・児童館の蔵書の整備など、読書環境の充実に努めます。

連携・協力

連携・協力

連携・協力



子どもの成長段階に合わせた取組

-1歳

~「もうすぐママ・パパ」から、絵本に親しむ~

0歳 ~赤ちゃんから絵本を~

- ・ブックスタート事業
- ・地域の中に、もっと絵本を
子育ての駅や公共図書館、米百俵号の巡回
- ・家庭での読み聞かせ
ジャンル別の絵本パック
「ベビーパック」の貸出
- ・親子サークルの
活動支援
(子ども・子育て課、
中央図書館)



3歳

~「子どものいる暮らし」=「絵本のある暮らし」に~

- ・保育園・幼稚園等における読み聞かせ
- ・家庭での読み聞かせ
公共図書館や米百俵号、園内文庫などの活用
ジャンル別の絵本パック「キッズパック」の貸出
- ・「園だより」などで絵本の情報を発信
- ・「おはなし会」
各子育て支援施設や公共図書館で「おはなし会」を実施
- ・保育園・幼稚園等や発達支援施設と公共図書館との連携
団体貸出や米百俵号の巡回、図書館職員の出張おはなし会 (保育課、中央図書館)



「よもうよ！もっとよもよもボックス 長岡の子ども 100冊」展示コーナーにて

18歳~

ずっとかたわらに本のある暮らしを

16歳

- ~生きる糧になる、素敵な本との出会いを~
- ・魅力ある学校図書館づくり
- ・学校における読書活動の推進
- ・読書を通じた家族とのコミュニケーション
- ・高校生世代に向けた読書に関する情報の発信
(中央図書館)

13歳

- ~新しい知識と出会い、新しい自分と出会う~
- ・魅力ある学校図書館づくり
- ・読書を通じた家族とのコミュニケーション
- ・学校図書館を活用した授業
- ・学校と公共図書館の連携(学校配本)
- ・中学生世代に向けた読書に関する情報の発信
(教育総務課、学校教育課、中央図書館)

7歳

- ~本との出会いで、自分の世界を広げよう~
- ・魅力ある学校図書館づくり
学校司書による蔵書管理・配架の支援
- ・読書を通じた家族とのコミュニケーション
家読、メディアリテラシーの取組
- ・学校図書館を活用した授業
- ・放課後等デイサービス・児童館セット貸出の実施
- ・学校と公共図書館の連携
学校配本、図書館職員の出張読み聞かせ・ブックトーク
(教育総務課、学校教育課、
子ども・子育て課、中央図書館)